

被ばく低減対策好事例集

場所		分類		番号	29-15
原子炉建屋内	RB	R 3	1 時間		
タービン建屋内	TB		2 距離		
R ZONE	R		3 遮へい		
Y ZONE	Y		4 線源の除去		
G ZONE	G		5 遠隔、ロボット化		
その他()	Z		6 汚染拡大防止		
			7 その他		

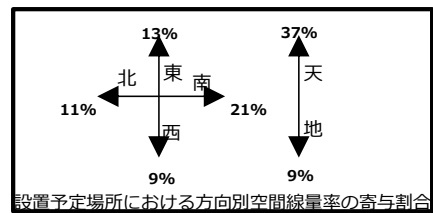
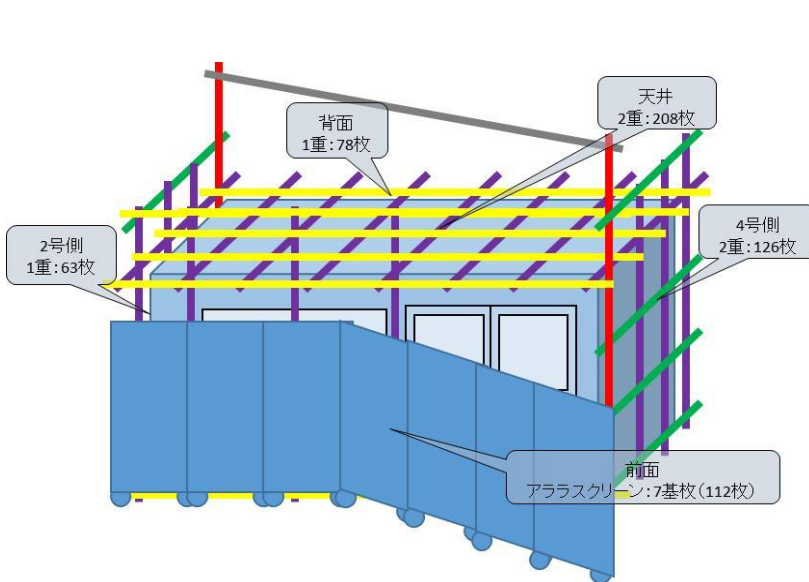
内容	3号機原子炉建屋周りの遮へい		
作業部位	3号機原子炉建屋西側ヤード		
概略	3号機PCV内調査に際し、原子炉建屋西側ヤードに現場本部を設置したが、原子炉建屋からの影響があるため、衝立遮へい等で遮へいを実施した。		
評価 (定性・定量)	効果	対策前	対策後
		被ばく線量(mSv)	相対値1.0
		人工数(人日)	--

事例詳細

対策前 現場本部は、原子炉建屋が線源となっており、遮へいが必要となった。

対策内容 現場本部を取り囲むように天井・側面を鉛マット・衝立遮へいを設置した。

仮設本部の周りに鉛板マットを設置し、本部内の空間線量率を低減



本部内の空間線量率が70%減少

現場本部設置状況 (1st t エントリー時)